

CCD 著作権ビジネス研究会

主査 菅原 瑞夫

デジタル時代の著作権協議会

平成18年度 著作権ビジネス研究会 活動計画

平成14年度から実施している、デジタル化、ネットワーク化時代にふさわしい著作権および著作隣接権の契約や流通のあり方についての検討を継続して行う。

昨年度、権利情報共有に向けた権利者 ID、コンテンツ ID の CCD ID モデルの検討については一区切りとし、今後は日本経団連ポータルサイトなど実装にむけた取り組みを支援することとなった。

今年度は各団体における権利情報や各 ID の整備などの事例紹介を行いながら、権利情報の共有化がどの程度実現されているか等の確認を進めていく予定である。また、昨年度に引き続き権利情報公開のあり方について検討を行う予定である。

【主な検討課題】

- ・ 権利情報共有化の実体化の確認
- ・ 権利情報公開のあり方についての検討
- ・ その他

以上